

入場  
無料

申込制・先着順



みどり市市制施行20周年記念式典

## 映画『赤土に眠る』トークイベント

©2027『赤土に眠る』プロジェクト

2026年3月28日(土)15:00～

〔会場〕  
笠懸野文化ホール〔パル〕  
群馬県みどり市笠懸町阿左美1579番地1

みどり市では、市制施行20周年記念事業の目玉として、岩宿遺跡を発見した相澤忠洋氏の生き方をテーマにした映画『赤土に眠る』を制作し、2027年3月に劇場公開予定です。2006年3月27日にみどり市が誕

生してから20周年を迎えることを祝し、この映画を監督した金子雅和監督や主演の藤原季節さんをお招きし、須藤昭男みどり市長と一緒に映画の見どころや市内での撮影秘話についてお話を伺います。

### プログラム

撮影現場の秘話もたっぷり！

〔登壇者〕

監督 金子 雅和 さん

主演 藤原 季節 さん

市長 須藤 昭男

〔内容〕

- ・ みどり市メイキング隊によるインタビュー映像上映
- ・ 公式メイキング映像上映
- ・ 登壇者によるトークセッション  
(司会：みどり市出身俳優・大川楓佳さん)
- ・ 特報上映

世界初!!  
特報\* 上映

\* 劇場予告に先立ち公開する  
本編映像を使った予告映像

### 【主催・お問い合わせ先】

みどり市地域創生課・企画課

電話 | 0277 (46) 9067 (直通)

メール | chiiki-s@city.midori.gunma.jp

申込フォーム〔先着順〕※自由席(予定)

右の二次元コードから申込フォームで申し込むか、裏面の申込書にてお申し込みください。



# 映画『赤土に眠る』

みどり市市制施行20周年記念

岩宿遺跡発見80周年記念

相澤忠洋氏生誕100周年記念

1949年。アマチュア考古学者の相澤忠洋は、1万年以上前の地層である赤土層から人類の痕跡らしき石片を見つける。しかし時は戦後の復興期、赤土でさえ建材になると売却が進む。発掘を続けるためには土を買い取らねばならず、相澤は聖なる山に棲む四ツ目と呼ばれる幻の獣の角を探しに行く。その角が大金になるという話だ。山奥で相澤は、妹の面影を感じさせる娘・叶と出会うが、彼女もまた四ツ目の角を探していた…。時に迷い、時に闘いながらも真実の発見にいたる相澤の若き日の奮闘を、映画ならではのフィクションを交えて描き出す、自然美溢れるドラマティックな物語。

みどり市の自然美の中に描かれる、幻想的で骨太なエンターテインメント！

## スペシャルゲスト



監督・脚本・編集

金子 雅和 さん



主演・相澤忠洋役

藤原 季節 さん

1978年生まれ、東京都出身。青山学院大学国際政治経済学部卒。大学卒業後、映画美術学校を出て6本の短編映画を監督。『水の足跡』は第2回きりゅう映画祭で選ばれ、全体の8割をみどり市内で撮影。国内映画祭で数多くの賞を受賞。2016年、初長編監督作『アルビノの木』が海外映画祭で20受賞。2021年、長編二作目『リング・ワンダリング』（約3割がみどり市内ロケ）は、第37回ワルシャワ国際映画祭で世界初上映。第52回インド国際映画祭では『鉄道員（ぽっぽや）』の降旗康男監督に次いで日本人史上3人目となるグランプリ受賞。最新作『光る川』も第62回ヒホン国際映画祭(スペイン)ユース審査員最優秀長編映画賞ほか多数受賞。

1993年生まれ、北海道出身。2013年に本格的に俳優活動をスタートさせ、映画・ドラマ・舞台と幅広い分野で活躍。これまで、小路紘史監督の『ケンとカズ』をはじめ、今泉力哉監督の『his』、内山拓也監督の『佐々木、イン、マイマイン』、松居大悟監督の『くれなずめ』など、多くの有望監督の映画作品に出演。近作ではNetflixシリーズ『阿修羅のごとく』で是枝裕和監督作に初出演し、プロボクサー役を熱演。『ちるらん 新撰組鎮魂歌』（TBS SPドラマ“江戸青春篇”3月26日(木)、27日(金)2夜連続放送/U-NEXTドラマシリーズ”京都決戦篇”3月27日(金)放送終了後から配信開始)や、NHK2026年度前期連続テレビ小説『風、薫る』に出演ほか、映画『幕末ヒポクラテスたち』（緒方明監督／2026年5月8日(金))公開など多数の待機作を控えている。

## キリトリ線

以下に必要事項をご記入の上、みどり市役所の各庁舎までお申込みください。

お申込み先：地域創生課(笠懸庁舎)／市民課大間々市民サービス係(大間々庁舎)／東市民生活課(東支所)

フリガナ 氏 名			
住 所	〒		
メールアドレス			
生年月日	西暦	年	月 日
		参加人数 (最大6人)	人

【主催・お問合せ先】 みどり市地域創生課・企画課

電話 | 0277 (46) 9067

メール | chiiki-s@city.midori.gunma.jp